

5 月 14 日 : VN 指数は最後まで上昇を維持(VN-Index +0.25%)

- 本日の VN 指数は寄り付き直後から買いが先行し、マーケット全体に波及した。しかしその後は売りが上回り、指数を押し戻す展開となった。午前中の売買はそれほど活況ではなく、出来高は 7 兆ドンであった。
- 午前中は不動産、銀行セクターが上昇したが、どちらのセクターも外国人からは強く売られ、それぞれ 1440 億ドン、1957 億ドンを売り越された。
- 大引け直前に買い圧力がマーケットをわずかに押し上げたが、午後は全体的に穏やかな展開であった。
- 小売、旅行・レジャーセクターが指数をけん引した。
- 226 銘柄が上昇、201 銘柄が下落、79 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は-10.2%の 15.6 兆ドンと大きく減少した。

VN30 指数が市場全体を押し上げ(VN-30 +0.38 %)

- 大型株で構成される VN30 指数は、13 銘柄が上昇し、11 銘柄が下落、6 銘柄が変わらずとなった。
- BCM (+3.91%)、MWG (+3.09%) の 2 銘柄が 3%を超える上昇だった。
- 一方で SAB (-2.21%)、PLX (-2.22%)、VJC (-1.52%)、BID (-1.03%) が重しとなった。

セクター・個別株の動き

- VHC (+1.74%) は 2024 年 4 月の売上が 1 兆ドンを超え、前年同月比で+25% となったと明かした。好調なパンガシウス製品とその他製品部門の売上が大きく寄与し、同製品の売上はそれぞれ 6350 億ドン (前年同月比+22%)、2050 億ドン (同+112%) であった。
- VPB (+1.60%) は予定している 10%の株式配当の基準日が 2024 年 5 月 13 日、支払日が 31 日であると発表した。

- 外国人投資家は 7990 億ドルを売り越した。VHM (+0.12%)、VPB (+1.60%)、HPG (+0.00%)に売りが集中した一方で、MWG (+3.09%)が大きく買い越された唯一の銘柄であった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。